

## 次号予告

### 特集 ビジネスモデル

ビジネスモデルに関しての考察 .....	松尾博文 (筑波大学)
電鉄会社におけるビジネスモデルの変化について .....	早川弘之 (小田急電鉄)
	原 裕淳 (東 芝)
ビジネスモデルの事例：個客をつかむケータイ CRM .....	渡辺悟康, 吉川明夫 (NTTデータ)
石油化学産業におけるビジネスモデルの課題 .....	高田真好 (三菱化学)
ビジネスモデルと TLO .....	井深 丹 (TAMATLO)

### 編集後記

●都市計画において、オペレーションズ・リサーチ手法が適用されてきた研究事例の多くが、交通や施設配置である。個人的見解であるが、それらと同等に応用の可能性が大きいのは、今回の特集である都市防災である。目的関数や制約条件はむしろ明確であり、地理情報システム技術の進歩も相まって、大量の空間データ処理や表現なども可能である。都市防災研究とオペレーションズ・リサーチ研究との橋渡しが今回の特集の意図である。

●現場があって成り立つ都市防災研究は日本固有の要素を多く有している。日本では地震が多いし、住宅の多くが木造である。集団心理も欧米とは異なる。そのため、欧米に比較研究を求めることはむしろ困難であ

り、独自の視点や切り口が必要だ。加えて、「阪神淡路大震災」や「新宿歌舞伎町火災」などの忌まわしい出来事、あるいは「東海地震」や「富士山噴火」に対する不安から分かるように、都市防災研究に対し多くの日本国民が関心を寄せている。

●現在、大学全体は評価漬けである。特に、国際学会誌、英文誌、引用回数などが評価尺度になりつつある。特に、国際貢献が強く求められている。このような時期だからこそ反発心も働くのかもしれないが、欧米に評価を委ねるだけではなく、「日本ならではの研究」をも評価する懐の深さを本学会に求めたい。機動力のあるオペレーションズ・リサーチ分野だからこそ可能だと個人的に思う次第である。(大澤 義明)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 池上敦子(成蹊大学), 大澤義明(筑波大学), 大屋隆生(財電力中央研究所), 小沢利久(駒澤大学), 杉野隆(国士館大学), 高橋一喜(東京ガス㈱), 中川慶一郎(㈱NTTデータ), 中川義之(㈱住友金属システムソリューションズ), 生田目崇(専修大学), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(東芝ITソリューション㈱), 平山克己(北九州市立大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 矢田 健(日本電信電話㈱)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成14年7月号 第47巻 第7号 通巻499号

代表者 小笠原 暁

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ